

# 松中だより

京都市立松原中学校

5月号

## 《教育目標》 自律・友愛・創造

### 「自らを律し、なかまを大切に、創造性豊かな人」

自らを鍛え、責任ある行動をとり、互いの立場を認め合い、ともに支え合い、高まりあう「なかまづくり」ができ、自らの「夢の実現」に向けて、何事にもチャレンジする創造性豊かな生徒の育成を目指す。

本校のHP…<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201407>

★「生きる力」を伸長し、「自信と誇りにみちた生徒」を育成していく中で、生徒一人ひとりが持てる力を發揮し、各自の自己評価を高めるために創意工夫ある教育活動を実践する。(輝く松原づくり)

日	曜	行 事 等
1	日	
2	月	内科検診 (2-1. 2-2)
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	職員会議
7	土	
8	日	
9	月	給食申込み締切・6限修学旅行事前指導 (3年)
10	火	3年修学旅行 (四国方面) [~12日]
11	水	1年校外学習
12	木	
13	金	3年3限登校
14	土	
15	日	
16	月	心電図検査 (1年) 定期テスト前部活停止 (~23日)
17	火	内科検診 (2-3. 1-1)
18	水	
19	木	
20	金	5限生徒総会議案書討議
21	土	土曜学習
22	日	
23	月	第一回定期テスト①
24	火	第一回定期テスト② 3年確プロ 評議専門委員会
25	水	3年確プロ 公開授業週間 (~31日)
26	木	ゴミ〇の日
27	金	内科検診 (1-2)
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	



平成28年4月28日発行

文責 宮田 功



### 「特別」より「普通」

新入生のみなさんは、中学校に慣れましたか、2年生は、進級して上級生となったことに自覚をもっていますか。春は「スタート」というイメージがありますね。会社でも新入社員をむかえる時期です。将来、みなさんも就職する日が来るでしょうね。

さて、「職業のあり方研究会」は3月末に、この春就職する新入社員の特徴を発表しました。この研究会は新入社員の特徴などを研究していく、2016年度の新入社員の特徴は「ドローン型」だとしたそうです。「ドローン型」とした理由を知りたい人は、一度調べてください。うまく理由付けをしていますよ。

話は変わりますが、ある雑誌に載っていたのですが、新入社員を雇い入れる会社の責任者（社長）の集まりで出た「最近の若い人」についての話です。

「新入社員の離職率が高くて困る」・「挨拶など基本的なことができない」。別に、若い社員に高いレベルの接客やオリジナリティあふれる企画力を期待しているわけではないというのです。ただ、人として、当たり前のことをしてもらえば有り難い。ところが、その「当たり前」のことができないというのです。

ある社長が、「そんな中で、どこがどうと言うわけではないけれど、ピカッと光る社員が20人に1人くらいの割合でいる。特別、会話術が上手いとか、抜群のリーダーシップを発揮しているとかいうわけでもないのに、成績が良くて目立っている。お客様の評判がすこぶるいい。」と話しました。その社長も、

«裏に続きます»

### 6月当初の予定

2日…2.3年球技大会・3日…1年球技大会・7~10日…教育相談・14日…6限国語（調査テスト）・

15日…1年科学センター学習・17日…評議専門委員会・20日~28日…定期テスト1週間前・27~29日…第二回定期テスト

「なぜなんだろう？」と不思議に思っていたようです。ある日、はたと気づいたそうです。光る社員が特別な何かをしているわけではなく、周りの人達が「当たり前のことをできなくなってしまった。」そのために、その一人が目立つようになったのだと。以前では、普通だと考えられていた「当たり前のこと」が身に付いていない人たちが増えていて、「特別」のことをしなくとも「普通」にしているだけで、周りの人たちが地盤沈下してくれるので浮き出でしまったわけです。そのポイントはどこにあるのか？

それは、何か特別にプラスのことをするのではなく、当たり前のこと「普通のこと」を淡々とやってマイナス・ポイントを出さないようにすることだということです。

例えば、「企画力」・「統率力」・「交渉力」などが特別なことを求めるよりも、「挨拶をする。」・「時間を守る。」・「人の嫌がることをしない。」・「人の話を聞く。」などといった「普通」のことを心掛けるということです。「特別」よりも「普通」が、まず大切なようです。

他人よりも秀でようと、人一倍努力して「特別な力」を付ける必要はなく、まずは、あらゆる点で「あたりまえのことをする」ことに徹する。そういう生き方をしている人が、知らず知らずに抜きんでて、知らぬ間にトップ5%の集団に入る。成功の秘訣は、なんと！ 「特別」よりも「普通」にあったというお話です。

## 始業式

4月6日に2、3年生のクラス発表があり、その後の着任式に続いて、平成28年度の始業式が行われました。

クラス発表は大きな歓声に包まれていました。また、3年生の担任・副担任の発表は、けっこ盛り上りました。



## 入学式

4月7日に、入学式が行われました。元気いっぱいの80名の新入生が登校してくれました。その後、最初の学活が1年1組と2組で行われました。新入生を迎えて3学年が揃い、活気のある日々が始まりました。



## 新入生歓迎会と部活紹介

4月11日の5限に体育館で、新入生を迎えて、歓迎会をおこないました。生徒会本部が中心となって進行し、オープニングのダンスのあと、生徒会活動の説明と教職員紹介が行われました。その後、各部活動より工夫された部紹介が行われ、部活動選びで大いに参考となったことでしょう。



## 授業参観と教育課程・修学旅行説明会

4月15日の5限に授業参観、6限に教育課程と修学旅行についての説明会が行われました。どちらにも、多くの保護者のみなさまがご参加いただき、誠にありがとうございました。



**生徒会の募金活動** 4月21・22日に生徒会本部が中心となって、14日夜から続く熊本地震で被災されている方への義援金を集めました。みなさんの協力のおかげで、104,736円を京都新聞社会福祉事業団を通じて、被災された人たちに送ります。

